

【取組内容④】 研究発表会教科別協議会でJamboardを活用した意見交流

10月20日（金） 数学科 協議会 協議の柱①

①授業の中で打たれた手立てが、「自分の考えをもたせること」や「自分の考えを表現させること」に対して有効に作用したか。

有効

立体模型を使って視覚的に問題を理解させることができた。

模型を用意していた点

動画に残すことで、多様な考えに触れることができていた。

短時間で動画撮影による発表

模型を提示することで、具体的な形を視覚的に理解できていたので、どちらがお得かを考えるのに有効であった。

努力を要する生徒に対してヒントカードを渡すことで、自分の考えを持つことができていた。

Google フォームを使った振り返り活動

各グループの説明動画を各自で視聴させることで、それぞれのペースで学ぶことができたと思います（個別最適な学習）

ヒントカードの提示  
麦田

動画撮影

動画を取って、実際に表現させること。

交流の目的をもたせていたので、自分の意見の修正ができていた。

改善点・代替案

長さなど、体積を求める値が提示されていたため、体積比を使って解いていない生徒がいた。

ケーキを相似な円柱の形とみなすところは、生徒から引き出す。

相似であるとみなすことと直径と高さの長さの両方が提示されていたので、どちらかだけでいいと思った

自分の意見を加筆修正するための動画視聴だったのであれば、最後に班の考えを写させるのではなく、他者の考えに触れた上で、自分の考えをブラッシュアップさせる活動の方が良かったのではないかと思います。

比を使えない場合（相似でない）問題を与える。

予想させる前にもう少しケーキに関する情報を与えても良いと思いました。

生徒はよくできていたので、もっと難しい課題があっても麦田

解法は2つ想定していたが、ほとんどが相似比による方法  
麦田

ケーキの半径や高さを先に示すことで相似な立体であることに気づかせる方が良い

わかりやすい説明のわかりやすさを比較検討し、交流する場面があればよかった。

比を使って解く方が良い！と感じさせると良いと思いました。

ke-kiwoo